



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：前田 真澄 / 副会長：川島 千鶴 / 幹事：香月 章彦



2022～2023年度クラブスローガン

Spiral Up by New Balance & Sensitivity

集おう、そして共に成長しよう！
世界に1つの佐世保中央 RC なんだから

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：田中 啓輔、福田 力、西村 浩輝、田代 博之、八重野 一洋、宮崎 正典、馬渡 圭一

本日の出席率 83.30%：会員数 51名・出席 30名・欠席 7名・出席規定免除会員 10名・ビジター 1名
前々回の修正出席率 93.61%：出席 33名・メークアップ 2名・出席規定免除会員 9名



会長挨拶 / 前田 真澄君



皆さんこんにちは。先ほど、ご紹介しました佐世保東クラブから次年度第6グループのガバナー補佐を拝命されておられます大木亮諄様がご来訪頂いております。大木次年度ガバナー補佐とは以前に佐世保市内8RC会長幹事会においてご一緒さ

せていました事もあり、大木次年度ガバナー補佐におかれましてはスタートに向けて色々と大変とは思いますが、個人的にも応援していきたいと思っております。後程ご挨拶をお願いしたいと存じます。

6月12日に次年度の田端真人委員長が拝命されています式典例会・出席委員会に出席させていただきました。岡光正クラブ管理運営委員長はじめ式典例会・出席委員会のメンバー100%の出席で次年度に向けての勢いを感じたいい委員会であったと思います。議案は「会長・副会長・幹事交代式」で有りましたが、準備は新たなことへの取り組みも含め、細かい所まで行き届いており、着々と進んでいる感じがありました。委員会の議事進行を行っていました田端委員長の成長ぶりが感じられた次第であります。

本年度の執行部ですが、最終事業の「新入会員セミナー」も皆様のご協力により無事終了し、今香月章彦幹事を中心に年間決算の確定と最終理事会に向けての準備に取り掛かっているところでございます。本年度の反省点も踏まえ次年度執行部の方へ有意義なバトンタッチを行っていけたらと思っております。

昨日、佐賀銀行さんのプロジェクトで、伊万里支店で行われました、企業において最も懸案事項である「人手不足」に対しての新卒高校生を対象とした有効的求人活動へのセミナーへ参加をしてきました。伊万里市にあります高校の進路指導ご担当の先生方に対し、パワーポイントを用いての自企業のプレゼンテーションを行う内容でしたが、今の高校への求人の在り方を知り、

私の認識の古さを改めて感じた次第であります。高校への求人票は以前から変わりはないのですが、その項目の幅の広さは以前とは全く違い自己啓発制度で有ったりとか、キャリアアップの見える可等々、企業へ求められハードルは遙かに高くなっています。また、セミナーの最後に現役の高校進路指導ご担当の先生のコメントが有ったのですが、先ず生徒数が定員生徒数に届いておらず、生徒一人にあたり企業求人数は20社以上に成っており、売り手市場の状態が続いているとの事でした。関東、関西からの大手企業からの求人も増えているとの事でした。今回参加された地元企業の皆さん、社員平均年齢も高く、世代交代を行いたくてもその若い世代の社員がいないと始まらないとの事で今回のセミナーに参加されていましたが、私の会社も含め現実的には厳しい状況には変わりは無いようです。

本日の卓話の時間は本年度の理事、役員さんの1年を振り返っての活動報告と成っております。各委員長さん、よろしくお願ひいたします。



幹事報告 / 香月 章彦君

1. 例会変更・休会

* 佐世保東南RC

6月28日（水）19:00～

ホテルフラッグス九十九島 ※交代式のため

2. 来信

■ガバナー事務所

・第8回 日台R親善会議台北大会のご案内

日にち 10月20日（金）



本日のビジター紹介

2023-2024年度

国際ロータリー第2740地区 第6グループ
ガバナー補佐 大木 亮諄 様（佐世保東RC）



結婚記念日

- 6月 1日 田中 啓輔・庄子 ご夫妻
 6月 3日 井上 亮・和子 ご夫妻
 6月 4日 川上 仁哉・智子 ご夫妻
 6月 7日 筒井 琢磨・真由美 ご夫妻



今月のお誕生日会員

- 昭和50年6月6日 松尾 啓一 君
 昭和56年6月9日 田端 真人 君



committee

委員会報告

2023–2024 式典例会・出席委員会 田端真人委員長
 今月末に交代式が開催されます。多くの会員の皆様のご出席をよろしくお願ひいたします。

次年度中央会 池永 隆司 会長・宮崎 正典 幹事

次年度中央会のお世話役の池永と宮崎です。1点修正があります。切り取り戦の対象者の準優勝が抜けておりました。申し訳ございません。1年間、皆様のご参加をよろしくお願ひいたします。

(^_~)

ニコニコボックス

2023–2024年度

RI第2760地区第6G ガバナー補佐 大木 亮諄 様

本日は突然お邪魔させて頂き大変お世話になりました。ありがとうございます。どうぞ、来期よろしくお願ひいたします。

2022–2023年度

RI第2760地区第6G ガバナー補佐 橋口 佳周 君

6月13日(火)に行われました、R I 第2740地区のガバナー補佐交代式に参加して参りました。今年度、第6グループのガバナー補佐を無事に務めさせていただく事が出来ました。これも偏に前田眞澄会長をはじめ会員の皆様の温かいご支援の賜物だと

心より感謝いたします。特に今年度は私の強い思いのIM「不易流行 ロータリーはどこへ」を佐世保中央RCをホストクラブとして開催させていただきました。お陰様で、ご参加いただきました第5・6グループの各クラブから、また地区的ガバナー・地区幹事様からも「佐世保中央RCは元気が良くて会員の皆様がよくまとまつた素晴らしいクラブですね」とご好評の言葉をいただきました。「ポール橋口です。」と名乗るようになりました。佐世保中央RCの皆様のご協力に重ねて感謝申し上げニコニコします。

前田 真澄会長・川島 千鶴副会長・香月 章彦幹事

2023–2024年度 国際ロータリー 第2740地区 第6グループ ガバナー補佐 大木 亮諄 様のご来訪、誠にありがとうございます。本日の第9回クラブ協議会は、各委員長より1年の活動を振り返って、報告を行っていただきます。早いものでもう1年が過ぎようとしていますが、次年度に良い形でバトンを渡せるよう最後まで全力で駆け抜けていきたいと思います。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

井上 亮君

結婚祝いのお花、ありがとうございました。44回目だそうです。金婚式まで頑張ります。

川島 千鶴君

先日の母の逝去に際しましては皆様方にはたくさんお参り頂きまして誠にありがとうございます。おかげ様で忌明け法要、納骨を済ませる事が出来ました。納涼大会や忘年家族例会にも参加した母は良い思い出となったと思います。つきましては、中央RCで使用して頂きたくワイレスマイク付きスピーカーを寄贈させていただきます。ぜひ色々なシーンでお使いください。

岡 光正君

佐世保東RCの大木次年度ガバナー補佐のご来訪を心より歓迎いたします。2016–2017年度に幹事をさせて頂いた時に時の大木幹事には大変お世話になりました。

田中 啓輔君

結婚記念日祝いのお花、ありがとうございました。結婚25周年だったので尚美堂でダイヤのネックレスを買ってプレゼントしました。

吉野 英樹君

佐世保東RCの大木次年度ガバナー補佐のご来訪、ありがとうございます。隣保班として心より歓迎いたします。

松尾 啓一君

6月6日に無事に48歳になれました。今年こそ心にゆとりをもてる一年にしたいと思います。

川上 仁哉君

6月4日の結婚記念日のお花ありがとうございました。また6月2日に病気をして通院が10年目となり無事に大学病院を卒業することができましたのでニコニコします。

筒井 琢磨君

結婚記念日のお花ありがとうございました。

田端 真人君

先日結婚記念日のお花を頂きました。わざわざ会社の方まで届けて頂いた牟田会員ありがとうございます。

倉科 聰一郎君

誕生日祝いありがとうございます。46歳頑張ります。

本日の合計	24,000円
本年度の累計	987,500円

**本日の卓話****◆ 第9回クラブ協議会 ◆**
委員会報告**会場監督委員会****SAA 井手 陽一君**

2022年は完全コロナ禍の中、7月8月の休会も多く不安なスタートとなりました。例会形式もスクール形式とし、感染拡大防止に努めました。2023年に入り徐々に感染者も減り始め、円卓での例会へと移行いたしました。現在も個人の判断ではありますが、手指消毒、マスク着用での感染防止にはご協力いただいております。会場換気においては、ホテル側がしっかりと実施していただきました。例会での司会担当は年功序列とし、滞りなく実行できました。例会中の私語を慎む件においては、鶴田さんに特に目を光させていただいていると思います。1年間会長をはじめ、役員、理事、会員の皆様、例会運営にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

**クラブ管理運営委員会****井上 亮 委員長**

今年度クラブ管理運営委員会は前半はコロナで予定通りいかず心配しましたが三委員会とも夫々の委員長の好判断もあり予定を変更しながらなんとか開催ができました。

戦略計画委員会は例会時に中長期的ビジョンについて卓話を担当しました。

親睦例会活動委員会は納涼例会はコロナで中止を余儀なくされましたが、忘年家族例会は12月に予定通り開催できました。延寿会は2月の予定を4月に変更して無事に賀寿者の皆様にも喜んでいただける会になったと思います。

ニコニコBOXも皆様のご協力で目標を達成することができました。

式典例会・出席委員会も会長・副会長・幹事交代



式、創立記念例会、新年例会と全て完璧に運営できたと思います。

コロナ禍の中全員で知恵を出し合い素晴らしい委員会活動を企画していただいた委員長はじめ委員の皆様に感謝申し上げます。

戦略計画委員会**四元 清安 委員長**

本年度は、当クラブの5年後、10年後を見据えたクラブ運営の全体像を検討し、体内的活動のベースとなる指針及び対外的活動のベースとなる指針の策定を協議す



ることを活動計画としておりました。事業としましては、クラブ運営手法を学ぶため、「衛星クラブを知る」というテーマでクラブフォーラムを開催し、設立されて間もない佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブの紹介なども行いました。その後、当クラブにおけるガバナー排出議論の参考とするため、「ガバナーはどうやって決まるのか?」というテーマでクラブフォーラムを開催し、併せて、ガバナー補佐の選出実態などもお話しをさせていただきました。また、会費や財団などの説明とともにロータリアンの基礎を学ぶべく、会員増強委員会と共同で入会3年未満対象者への新入会員セミナーを実施させていただきました。

当クラブ活動のベースとなる指針の策定については委員会内での簡単な協議に留まりましたが、フォーラムにおける協議等を通じて、今後の当クラブ運営の全体像の在り方については、これまでよりも認識を深めることができたものと思います。なお、担当であるロータリー情報の発信が少なく、この点は反省点です。次年度以降は、確実な実施をお願いできればと思います。

親睦例会活動委員会**稻次 賢一 委員長**

当委員会としては、会員相互及び会員家族の親睦交流を深める活動を目標とし、「納涼例会(8月)」「忘年家族例会(12月)」「延寿会(2月)」の開催、そして各例会におけるニコニコBOXを行う予定でした。



「納涼例会」は、9月に計画したものの、コロナ蔓延のため中止。「忘年家族例会」は、ホテルフラッグス九十九島にて12月に開催。「延寿会」は、2月開催をコロナ禍の為延期、セントラルホテル佐世保にて4月に開催。

また、ニコニコBOXは、例会中止などありましたが、会員のご助力にて目標を達成する事が出来ました。

今年も各事業において、「コロナ禍での活動」という大きな制限はありました。委員の助けもあり、会長が望む、「制限をプラスに変えていく前向きな事業」にできたと考えています。次年度からも、様々な

制限やマイナス要素が発生するかとは思いますが、ロータリーとしての交流や活動が脈々と続していくことを願っております。

最後に、御助力頂きました皆様に感謝申し上げ、報告に代えさせていただきます。

式典例会・出席委員会

澤田 磨 委員長

初めて委員長を務めさせていただきました、活動内容は毎回の例会の出席報告と大きな事業として、会長副会長幹事交代式、創立記念式典、新年例会を開催しました、どれもコロナの影響はあるが出来ることは試していきたいと思いました、その中でも出来ないこともありました井上大委員長をはじめ各委員の皆さんに相談し助言をいただき開催できたと思います。

一年間会員の皆様、委員の皆様のご協力感謝いたします、ありがとうございました。



公共イメージ・会報委員会

田中 啓輔委員長

一年間、クラブでの例会や各種活動、式典などの写真撮影およびビデオ記録を行いました。

例会での挨拶や報告は極力メールで貰うようにし、週報作成時の文字入力作業を減らすようにしました。

また、懸案であった撮りためてある過去の写真の整理を行い、年度ごとにデータ化を行い、無料のクラウドサービスに保存を行いました。

事務局に保存しているデジカメのデータも消去やハードディスク故障のリスクを無くすため、また誰もがいつでもどこからでも閲覧・利用できるように、有料のクラウドサービスの契約を検討されてはと思います。現状の無料サービスでは容量に制限があり、すべての写真をクラウドに保存できませんでした。

最後に、委員会の皆様に1年間の御礼を申し上げ報告とさせて頂きます。ありがとうございました。



会員増強委員会

宮崎 宗長 委員長

本年度は会員数を50名にという目標を立てて活動に入りましたが、すぐに女性会員を含む2名の新入会員を迎えることができました。そこでさらに数名の増強を図ることとして目標を見直し活動を行った結果、委員会メンバー・会員皆さまのご協力を得て、新たに2名を迎える今年度4名の新入会員を迎えることができました。しかし残念なことに退会者がおられました。入会時の勧誘の在り方や丁寧な説明、退会防止に向けた後フォローやロータリーの魅力の発信に課題があつたように



思えます。また、全会員へ被推薦会員を通知する際に、「対象者の経歴等が分からず人となりが見えない」というご意見もいただきました。今後は様式変更を含め、どのように記載するかを検討していかなければならぬと認識しました。

さらに今年度は「新入会員セミナー」は戦略計画委員会と連携して当委員会が担当しました。内容も委員会を開催して検討し、3テーマにわたる内容で実施することができました。

次年度に入会候補者の情報をしっかりと引継いで、今後の入会に繋げていきたいと思っております。

最後に、理事会；委員会のメンバー及び会員の皆様にご協力いただいたことに感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

職業奉仕委員会

橋口 輝宗 委員長

当委員会は、事業としては「家族・社員招待例会（映画例会）」は当初の予定通り行うことができましたが、「職場訪問例会」を今年度は「パスト会長卓話」と題して、鶴田明敏会員と山瀧正久会員に卓話をして頂きました。この二つの事業とも、長引くコロナ禍の影響が多少ありました。



「家族・社員招待例会（映画例会）」については、シネマボックス太陽様のご協力のもと、感染対策を行い、実施することができました。

「パスト会長卓話」については、ご自身の職業や、会長時代の貴重なお話が聞け、皆さまが楽しそうな表情で聞き入っておられ、大変有意義な時間となりました。両パスト会長が高い職業倫理を持ち、日々の仕事を通して「世の中に貢献するためには」を常に考えて行動されている事に、職業奉仕の基本概念を教えていただいたと思います。

コロナ禍の中、会員の皆様のおかげで二つの事業を行うことが出来ましたことに感謝申し上げます。

社会奉仕委員会

吉野 英樹 委員長

ロータリーデーの一環として9月11日、当日開催される「させぼシーサイドフェスティバル2023」での清掃活動を会員24名の参加で実施しました。炎天下の会場で数多くの市民の皆様に我々の活動をアピールすることができました。次に、12月4日には、きらきらフェスティバル開催中に島瀬公園にて、青少年奉仕委員会との合同にて、スペシャルオリンピックス告知イベントを開催しました。佐世保特別支援学校・県立佐世保北中高吹奏楽部さんの参加により成功裏に終えることが出来ました。また、障がい者の先輩方が働いている姿を見てもらうため、就労支援施設にも出店いただき、希望ある未来を感じ市民全員で共有できる時



間を提供できたと思います。

当日並びに準備段階よりご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

青少年奉仕委員会

藤井 寿人 委員長

本年は、奉仕プロジェクト委員長、幹事、委員会メンバーのご指導の下、交流会の企画、運営を行いました。委員会の動きとしては、コロナ禍で市民交流会のサポート程度しか活動できなかったですが、演奏していただいた佐世保北高、北中学校の生徒の皆さん発表の場も無かつたため、大変喜んでいただけました。

また、例会では「青少年委員会活動報告」として、友好クラブとの交流のきっかけと市民交流会の問題点を講話させていただき、次年度にも繋がる報告であったと思います。

最後に、当委員会メンバーや皆様のご協力のおかげで一年間無事に委員長を務める事ができました。感謝申し上げます。



国際奉仕

ロータリー財団委員会

倉科 聰一郎 委員長

今年は、長引くコロナ禍の影響はあったとはいえ、渡航が解禁されたことに伴い、正式な委員会活動ということではなかったのですが、有志により、この数年間交流ができていなかった釜山蓮山ロータリークラブの創立32周年式典に参加することができました。

また、佐世保中央ロータリークラブの発展につながるような国際交流を模索したのですが、コロナ禍により大々的な事業は行えなかつたものの、金沢の地で行われた日本・タイ王国第22回お互いフォーラム国際会議に参加し、今後の国際交流についての糸口となつたかと思います。

次年度は、海外への渡航が全面解禁になったことにより、国際交流が活発化することを期待しています。



memo

ロータリー財団 米山記念奨学会委員会

岡 光正 委員長

「活動内容」

本年度、佐世保中央ロータリークラブ基金会より、役員会及び理事会の審議を経て、米山記念奨学会に6名（10万×6名=60万）・ロータリー財団に3名（\$1,000×3名×@130=39万）合計99万円の寄付を行いました。

ロータリー財団及び米山記念奨学会に関する会員への広報活動として、例会時に「基金会」の創設に携わっ



てこられた橋口佳周パスト会長より「基金会のこれまでの経緯」についてレクチャー頂きました。また、新入会員研修会にて、基金会のお金の流れと、ロータリー財団・米山記念奨学会の内容について、詳しく説明致しました。

「今後の課題」

ロータリー財団・米山記念奨学会の寄付については、佐世保中央ロータリークラブ基金会より、理事会審議を経てノミネートしていますが、今後メンバー一人ひとりが「寄付をする」という認識を持つ事が重要だと



SAA：片桐 康利君
次回例会 6月22日 12:30～